


トイレに座って起きた奇跡

社会福祉法人函宴会 特別養護老人ホーム 函南・ぶなの森
 発表者 田村舞香(介護職) 渡辺芽生(介護職)



函南・ぶなの森 施設紹介

特別養護老人ホーム … 80床
 ユニット型(全室個室・各室トイレ完備)
 1ユニット定員10名


ショートステイ … 10床
 デイサービス
 訪問介護
 居宅介護支援事業所

突然ですが・・・

Tさんは、現在も「ごはん食べますか?」と聞くと

「食べる!!!」

と言い
元気に、残さず食べています。



食べる!

トイレに座って起きた奇跡?

～あれ!?・・・Tさん・・・食べれそう～

Tさん 92歳 女性
 脳梗塞を発症し、左片麻痺・嚥下障害残存。

胃ろう造設し、当施設には、食事は**経管栄養**としての入所。
 入所当初は、リクライニング車椅子を使用。
 発語は、前施設よりある「頭が痛い」のみ。
 唾液、痰の量多く、常に吸引が必要な方であった。

Tさんをトイレに連れて行きたい!

自然排便ない

排便で大声を上げる

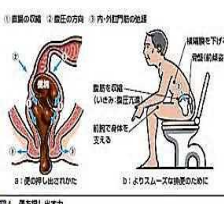
「排便だけでもトイレでできたらいいね」

座位さえとれば・・・



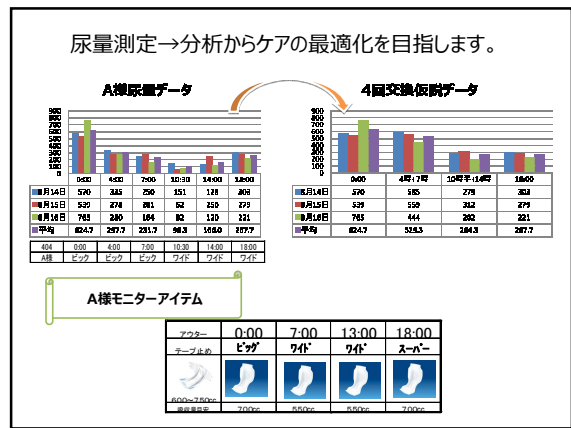
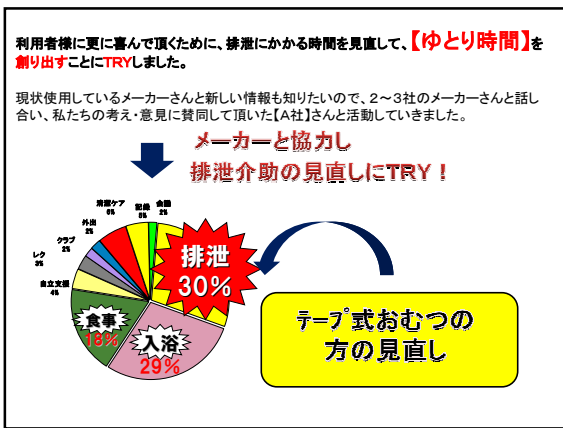
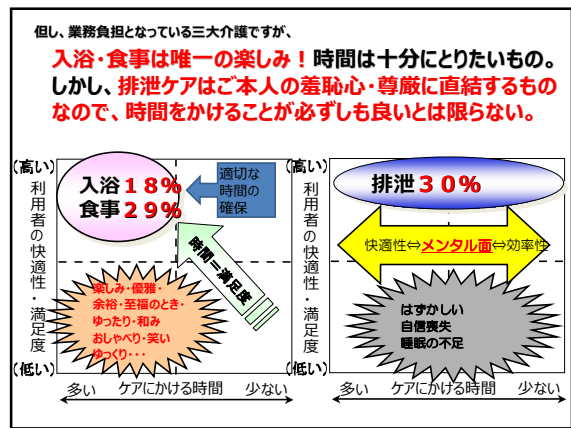
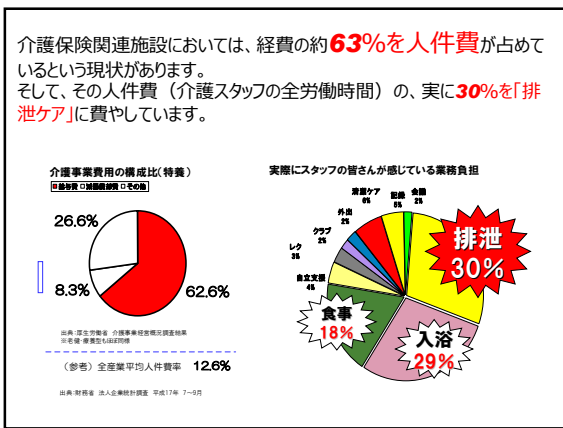
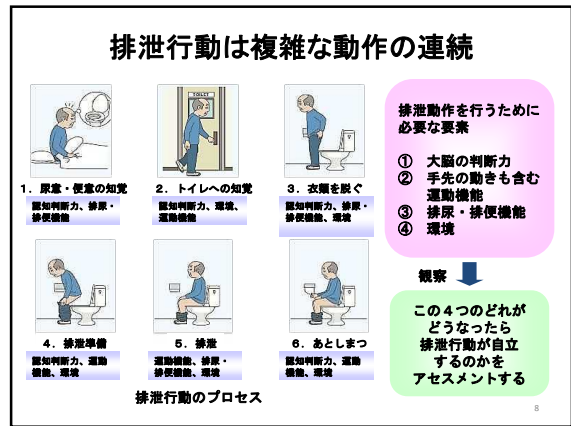
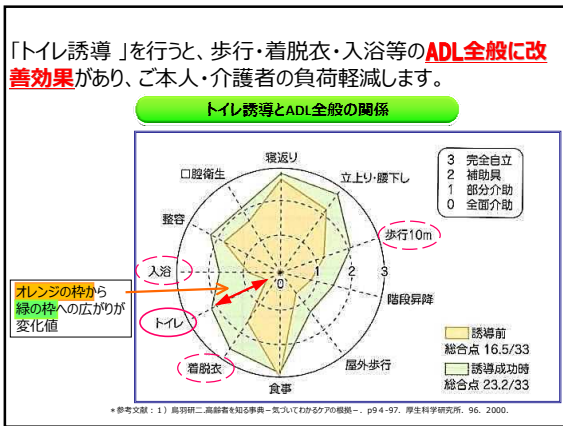
トイレに座る大切さ

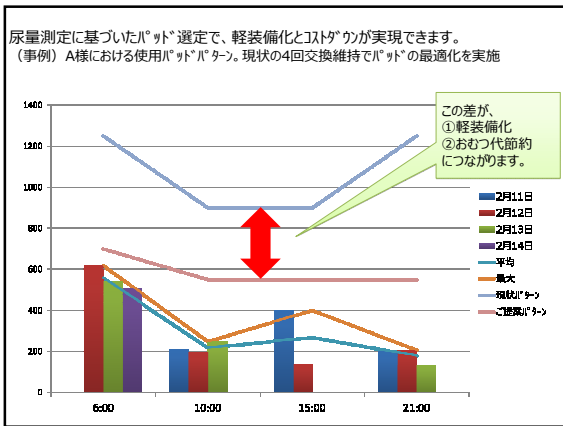
排便メカニズム



- ① 便を動かす
- ② 重力で下に落とす
- ③ いきむ

心理面への配慮
 個室による安心感





吸収力が高い・肌触りが良い・速乾性のあるパッドに交換

- さらさらした感触
- 吸収する溝
- 立体的で外に漏れないギャザー

革新1. 驚きのスピード吸収
 不純物混入尿を複数回排泄しても目詰まりせず**3倍**スピード吸収

革新2. 肌ざわりの追求
 肌との摩擦を約**20%**カット

革新3. 速乾性
 肌につく尿を**1/2**カット

吸収の瞬間画像(模擬排尿0.5秒後)

以前使用の物 現在使用しているもの

素材の表面特性(KES測定結果)

項目	現行品	新製品	シルク
摩擦係数(ヤラシ)	100	78	58

(消らか) 現行品 新製品 シルク

テープ式オムツの方の改善結果

1日6~7回行っていたパッド交換

↓

- ①尿量に合わせた適正なパッドの使用
- ②排尿時間に合わせた適正な交換時間
- ③肌のトラブルを起こさないパッドの使用

↓

4回のパッド交換に成功

トイレでの排泄に挑戦

対象者

- ①テープ式オムツの方
- ②下肢の拘縮強くない方
- ③普通車椅子に座れる方

取組みの内容

- ①リハビリパンツ着用
- ②テープ式の時と同じパッド使用
- ③テープ式の時に行っていたパッド交換の時間に合わせてトイレ誘導

トイレへの移行結果

テープ式オムツ	トイレ
21名	14名

リハビリパンツ → 布パンツ(ボクサーパンツ)

…トイレ誘導を行うと

Tさんがトイレに座って起きた事

座位が安定してきた → 発語増加・多様 → 唾液の減少 → 食事への興味

しゃべるよ

「あれ!?Tさん食べれそう!」

経管栄養 → 経口摂取へ回復

排泄介助の見直しをもたらした結果

排泄介助をもう一度見直そう

- ・オムツ⇒トイレがゴールではない！
- ・改めて「リハビリパンツ=オムツ」と捉える
- ・入居者様一人一人の適正時間の把握

見直した結果…

他の介助に時間が取れるようになった。

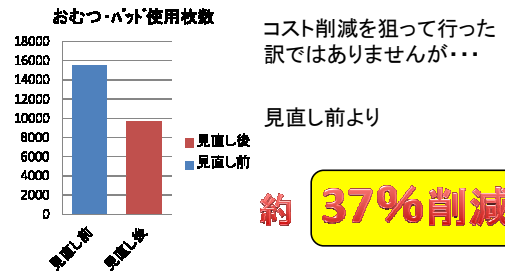
さらにその結果…副次効果が発生

経口摂取に回復される方が出た

もう一つの副次効果として…

適正な時間に適正なパッドを使用する事により、オムツ・パッド代が昨年度より削減された。→ **コストダウンにも繋がった**

コスト削減にもなった



函要会理念

- 1.地域に貢献
- 2.環境を重視
- 3.挑戦の精神
- 4.未来に展望
- 5.笑顔で介護

今回は、排泄介助の見直しという「**挑戦**」を行った結果、経口摂取への回復という「**展望**」が開かれました。

一つ良い事に「**挑戦**」すると、いくつもの良い「**展望**」が開かれる。

これからも、ぶなの森は、「**挑戦の精神**」を持って、日々取り組みます。

ご清聴ありがとうございました。



社会福祉法人函要会 特別養護老人ホーム 函南・ぶなの森
研究発表実行委員会